PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

60-035210

(43) Date of publication of application: 23.02.1985

(51)Int.CI.

G01B 21/00

G01B 11/00 G01B 21/20

(21)Application number: 58-143671

(71)Applicant: AMADA CO LTD

(22)Date of filing:

08.08.1983

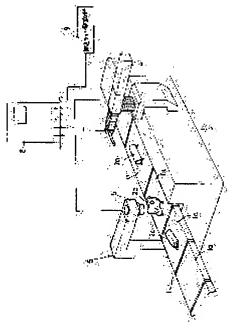
(72)Inventor: ITO KATSUHIDE

(54) AUTOMATIC MEASURING SYSTEM PROVIDED WITH MEASURING ROBOT

(57)Abstract:

PURPOSE: To measure a plurality of members to be measured having different shapes continuously on one conveying line, by judging the shapes of the member to be measured by an image senser device, and performing the measuring by using a measuring program corresponding to the shape.

CONSTITUTION: Members to be measured 2a, 2b and 2c are placed on cells 1a, which are partitioned in the direction of the width of the mounting surface of a conveying line 1. The conveying line 1 is supported by a base table 3. A measuring robot 4 and an arm 6 of an image sensor camera 5 are provided over the line. The robot 4 is provided along the line 1. The arm 6 is extended over the upstream from the robot 6 so as to



cover the mounting surface of the member to be measured. The image senser device 5 is provided at the tip part of the arm. The image sensing surface of the image sensor device 5 faces the cell 1a. A control device 8 controls the robot 4, the image sensor device 5, and a conveying-line driving part 9, and processes the data with regard to the measurement.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭60-35210

@Int Cl.4

j. 5,

識別記号

庁内整理番号

母公開 昭和60年(1985) 2月23日

G 01 B 21/00 11/00

21/20

7119-2F 7625-2F 7269-2F

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4百)

図発明の名称 メジヤリングロボツトを備えた自動測定システム

> 20特 願 昭58-143671

29出 願 昭58(1983)8月8日

79発 明者 伊藤 克英 伊勢原市板戸846-1 サンシテイハイツ203号

頣 ⑪出 人 株式会社アマダ 伊勢原市石田200番地

砂代 理 人 弁理士 三好 保男 外1名

1. 発明の名称

メジャリングロボットを備えた自動剤定シス テム

2. 特許請求の範囲

被割定物を順次撤送する一条の搬送ラインに関 して、放送ライン上の被測定物を測定するメジャ リングロボットとこのロボットの上流で搬送ライ ン上の被測定物を過像する概像装置とを備え、前 記メジャリングロボットに関して形状の異なる複 数の被測定物に応じた測定用プログラムを失々用 **意すると共に、前記姫像装置に関して被測定物の** 各形状に関する基準ビデオ信号を用意し、前記機 像装置の被測定物に関するビデオ信号と前配基準 ビデオ信号との比較により得られる被測定物の形 状判別に応じて、前記メジャリングロボットの題 定用プログラムを前記判別形状に対応するプログ ラムに変更するようにしたことを特徴とするメジ ャリングロボットを備えた自動測定システム。 3. 発明の詳細な説明

本発明はメジャリングロボットを用いた自動測 定システムに関する。

この種のシステムは、被測定物を順次搬送する 搬送ラインとこの搬送ライン上の被測定物を測定 するメジャリングロボットを有する。従来のシス テムにおけるメジャリングロボットは単一の測定 用プログラムのみを備えており、従って、被測定 物は同一の形状を有する一種類のもに限定されて いた。そのため、別の形状を有する物を測定する **場合には、ラインを止め、あらためてその被測定** 物の形状に応じたティーチングを行なう必要があ

本発明はこのような観点に基づいてなされたも ので、その目的は、ライン止めることなく異なる 形状を有する複数の被測定物を連続的に測定する ことのできる自動測定システムを提供することに

上記目的を達成するための木発明の特徴は、被 砌定物を順次搬送する一条の撤送ラインに関して、 盥送 ライン上の 被 翻定 物 を 測定 する メジャリング

特開昭60-35210(2)

è ''

以下図面により本発明の実施例を説明する。

第1 図は本発明による自動測定シスデムの一実 施例を示す。

図において、矢印方向に流れる搬送ライン1上に 載置された 被測定物 2 a , 2 b , 2 c は、夫々、ライン1の 載置 面幅方向に区 両された各セル 1 a 上に置かれる。 搬送ライン1 は 基台 3 でサポートされており、この基台 3 にメジャリングロボット 4 と観像カメラ 5 のアーム 6 が設けられる。メジャリングロボット 4 は、その測定 プローブがライン 1 上の被測定物 2 a ・ 2 b ・ 2 c を測定可能に、ライン 1 に沿って設けられる。アーム 6 はメジャリングロボット 4 の上流でライン 1 の被測定物 収置面を臨むように張り出しており、この張り出し端節に規像装置 5 が設けられる。

撮像装置 5 は、セル 1 a 上に置かれた被測定物 2 a , 2 b , 2 c を超像することができるように、 歴像面をセル 1 a に向けて配置される。

制御装置8はメジャリングロボット4、版像装置5および搬送ライン1の駆動部9を制御すると共に測定に関するデータ処理を行なうもので、第2図に示すような構成を有する。

第2図は制御装置8とメジャリングロボット4、 版像装置5、搬送ライン駆動部9との関係を示す プロック図である。制御装置8は、CPU801 と、コントロールプログラム等を格納するROM 802と、測定に関する必要データを格納するR AM803と、メジャリングロボット4の動作制

即パルスを出力するパルス補間部804、分配部805および増幅器806と、欠送ライン駆動部9の入力部807および出力部808と、比較器809を有する。RAM803には形状の異なる複数の被測定物に応じた夫々の測定用プログラムと被測定物の各形状に関する基準ピデオ信号がデジィタル化されて格納されている。

CPU801は次のような機能を有する。

- ① 脱送ライン駆動部9を介して被測定物を開像 位置および測定位置で停止させ、撮像較了および 測定終了で走行させる。
- ② 被測定物の最後位置での停止で、 日 像 装置 5 から 被測定物に関するビデオ信号をデジィタル化して 取込む。
- ③ 比較器809を用いて、取込まれたビデオ信号と基準ビデオ信号を比較し被測定物の形状を判別する。
- ② この判別形状に対応する測定用プログラムを呼び出し、ロボット4の動作を関即して測定信号を取込む。なお、メジャリングロボット4は、ロ

ボット駆動部401、割定プローブ402、位置検出器403を有する。

第3 図は上記構成の自動 測定システムの動作フローチャートを示す。

以下第3図を併用して第1図および第2図で述べた自動制御システムの動作を説明する。

異なる形状の被測定物として第1回に示すように3種類与えられるものとしこれを夫々A.B.Cとして各々の形状に対応する測定用プログラムおよびデジィタル化された基準ビデオ信号がRAM803に格納されているものとする。

特問昭60-35210(3)

テップ 13, 14, 15)。この被測定物がAで あれば、搬送ライン1の走行により測定位置まで 運ばれた後、このAの形状の被測定物に対応する 潮定用プログラムに従ってメジャリングロボット 4により測定が行なわれる(ステップ16、17. 18)。Bの形状であれば、ステップ13および 14を軽て、ステップ19、20および21に従 いBの形状に対応する測定用プログラムによる調 定が行なわれる。また、Cの形状であれば、ステ ップ 1 3 . 1 4 および 1 5 を軽て、ステップ 2 2 . 23 および24 に従いこの形状に対応する測定用 プログラムによる測定が行なわれる。なお、これ らいずれの形状にも該当しない場合には、ステッ プ15からステップ25に移行し、エラーとして その測定を停止することになる。

以上説明したように本発明によれば、撮像装置 を設けて被測定物の形状を判別し、この判別形状 に応じてそれに対応する測定用プグラムを用いて 羽定するようにしたので、一条の搬送ラインで複 及の異なる形状の被謝定物を連続的に測定するこ

とが可能となる。

4. 図面の簡単な説明

第1図および第2図は本発明による自動制定シ ステムの一実施例を示す構成図、第3図は第1図 及び第2図の構成による自動測定システムの動作 フローチャートである。

1 … 搬送ライン 8 … 制卸装置

2 a , 2 b , 2 c … 被测定物

9 … 搬送ライン駆動部

4 … メジャリングロボット

5 … 最像装置

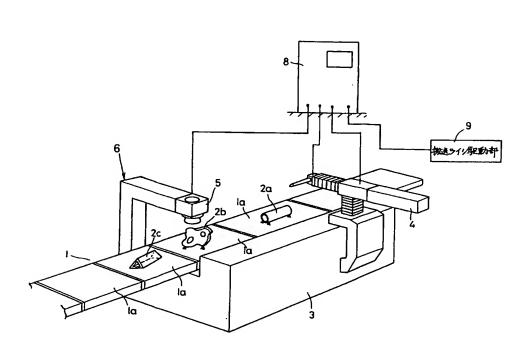
特 許 出願人 株式会礼 ア

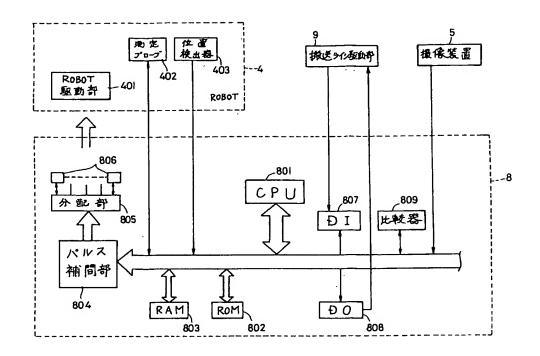
代理人 弁理士

代理人 弁理士



第 1 図





第 3 図

